

## 令和8年度（2026年度）学校教育目標等

育局	オホーツク	学 校	北海道斜里高等学校	課 程	全日制課程
----	-------	-----	-----------	-----	-------

### 1 学 校 教 育 目 標

- ・知床の風土に学び、未来を拓く主体的な個性の育成
- ・郷土への誇りを胸に、自らの足で未来を切り拓き、社会で輝き続ける人材の育成

### 2 スクール・ミッション

- (1) 系列ごとの「学びの地図（ロードマップ）」を提示し、生徒が3年間で見通しを持って専門性を深められるカリキュラムを構築する。
- (2) 総合学科の特色であるキャリア教育や地域との連携・協働を通して、自己の在り方生き方を考え、主体的に進路を選択する生徒の育成
- (3) 留学生とのワークショップや地域行事への参画を通じ、異なる背景を持つ相手とも物おじせず対話できる「心のしなやかさ」を育む。

### 3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針
・総合学科の特色でもある様々な体験活動を通して幅広い領域の知識・技能に触れ、「自分という人間」を理解するとともに、自らの将来の在り方、生き方について見つめることができる生徒
○教育課程の編成及び実施に関する方針
・各系列に即した選択科目を適切に設定し、生徒が主体的に取り組む教育活動の充実を図る
・「産業社会と人間」「課題研究」「総合的な探究の時間」の改善・充実を図り、社会的、職業的自立に向け必要な資質・能力の育成を図る
○入学者の受入れに関する方針
・多様な価値観を共有し、互いの良さを認め伸ばし合うことができる生徒
・地域の魅力を積極的に見出し、課題の解決に向けて周囲と協働しながら取り組む生徒

### 4 指 導 上 の 重 点 事 項

<b>重点 目標</b>	斜里高独自の教育課程を編成・実施し、豊かな人的・物的資源を活用して地域とともに協働した、地域の活性化にも資する魅力ある高校づくりを推進する。
<b>学 習 指 導</b>	○主体的で協働的な学びの促進 (1) 主体的・協働的な学びの充実 自ら課題を見つけ解決に向けて主体的に学び続ける生徒の育成 (2) 学力向上の推進 基礎学力を徹底し、自らの考えを論理的に構成・表現する力を養う。 (3) 指導と評価の一体的充実 観点別評価の効果的運用による授業改善と指導の充実 (4) 地域と協働した教育課程の推進 地域の教育資源を活用した特色ある教育課程の編成・実施 (5) ICTを活用した学びの充実 ICTを活用した個別・最適かつ協働的な学びの展開
<b>生 徒 指 導</b>	○自己管理（セルフマネジメント）と地域貢献の育成 (1) 基本的生活習慣の確立 「自らの生活を自分でコントロールできている」という自己効力感の育成 (2) 思いやり意識の高揚 自他の生命を尊重し多様性の視点を持った生徒の育成 (3) 自律的な規範意識の醸成 規則等の意義を理解し自ら遵守できる生徒の育成 (4) 社会性・協働性の涵養 地域住民や留学生との交流等を通じて協働する姿勢や社会性の育成
<b>進 路 指 導</b>	○キャリア選択能力の育成 (1) キャリア教育の充実 学校生活全般を通じたキャリア教育を推進する。 (2) 進学指導の充実 探究活動や斜里高独自の学習を生かした進路の充実 (3) 就職指導の充実 自らの適性を見極めた就職指導の充実を図る。 (4) 進路情報の迅速な提供とデータ活用 諸検査等のデータを活用した迅速な情報の提供
<b>健 康 ・ 安 全 指 導</b>	○自律的な健康・美化意識の育成 (1) 健康・安全指導の充実 自らの命を守り、健康を管理する力の育成 (2) 特別支援教育の充実 生徒の実態把握、共有、家庭及び関係機関との連携 (3) 教育相談体制の充実 校内サポート体制の整備とSC等関係機関との連携 (4) 校内外の環境整備 学習環境の整備、地域を含めた美化活動の促進

